

広報NOSAI福井

ほなみ

2021.1

第63号

元旦

～穂波～
豊作の美しい景色が
毎年続きますように



特集「寒さに備えて鍋しよう」

リライフ デベロップメント
農業見聞 ReLIFE development



備えの種を
まこう。

謹賀
新年



福井梅の花（おい町）



組合長理事
千田 千代和

経営の備えを万全に

新年あけましておめでとうございます。組合員の皆さまには、健やかに新年を迎えることと、心よりお慶び申し上げます。また、平素より組合の運営につきまして、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの感染防止の対応により、大きく社会生活が変化



損害評価会 会長
吉江 眞雄

変化に柔軟な対応を

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。損害評価会委員並びに損害評価員の皆さまにおかれましては、平素より損害評価に特段のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、長い梅雨など例年になく気候で農産物の品質の低下や収穫量の減少が

しました。外出自粛の影響で、農産物の販売価格の低下を招き「ほなみ」では影響を受けた農業者の工夫や声を農産物とともに紹介し営農を後押ししました。また、全国では、九州の豪雨や遅い梅雨明け、長い猛暑など自然の厳しさが増えています。

このような中、オールリスクで農産物の販売収入を補償する収入保険は、農業経営の大きな支えとなると確信しており、益々の普及にまい進していく所存であります。

今後とも、一層のご理解とご協力を賜りますとともに、本年が皆さま方に幸多き年となりますよう、心からご祈念申し上げます。新年のあいさつとさせていただきます。

みられました。全国的にも豪雨や猛暑などの異常気象が激甚化していると感じております。

農作物の一筆方式は令和3年産をもって終了となりますが、他の方式や収入保険の加入を検討いただき、災害の備えを万全にしたいと考えております。今後も、組合と組合員との橋渡し役を使命と考え、迅速で適正な損害評価に努めていく所存であります。

旧来に増して、損害評価会委員並びに損害評価員の皆さまのご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、組合員の皆さまのご多幸を心よりお祈り申し上げます。

令和2年度

農業共済功績者表彰



「安心の未来」拡充運動 令和2年度全国NOSA大会において、共済事業の発展に貢献された皆さまの全国表彰（193名）が行われ、本県からは、4名の方が受賞されました。



損害評価員
林 義信氏
(福井市)



損害評価会委員
野路 俊勝氏
(福井市)



損害評価員
南出 正晴氏
(坂井市)



損害評価会委員
上田治三男氏
(越前市)

役員・基礎組織の定数変更

県内の農業者の減少を踏まえて、執行体制の再編を目的に役員（理事・監事）及び総代の定数が左記のとおり変更になります。

また、農地の集積化と一筆方式の廃止（令和3年産をもって廃止）及び共済制度から収入保険制度への移行などの状況を踏まえて、損害評価会委員と損害評価員の定数についても左記のとおり変更になります。なお、定数の変更は改選時（令和3年）から適用されます。

項目	変更前	変更後
総代	209名	120名
理事	13名	10名
監事	3名	2名
損害評価会委員	80名以内	60名以内
損害評価員	380名以内	200名以内



黄色のタグが耳標

若狭牛

生産者
野村 潮司さん
〈坂井市〉家畜共済加入
肥育牛 130 頭飼養

「若狭牛」とは
福井の和牛ブランド。
品質規格は5段階別で肉質等級3等
級以上かつBMS（霜降り等級）が4
以上の高品質な肉のみが若狭牛とし
て販売されている。
霜降りがきめ細かで風味が豊かな上、
あっさりとした食味が特徴。

「三ツ星若狭牛」とは★★★
若狭牛の上位ランクで、肉質等級3
等級以上かつ脂肪交雑4以上、オレ
イン酸含有率が55%以上、安全安心
な飼育方法と県が認定した農場で生
産されたもの。

「県内産の稲ワラや米を牛の飼料に
しており、たい肥を田畑へ返していま
す。有機肥料は米や野菜の食味がよく
なると言われています。また、米を粉
に砕いて飼料にすることで、肉質が向
上します。地域での循環型農業と高品
質な農畜産物をもっとアピールしてい
きたいです」と話す野村さん。生後7
〜8カ月の子牛を市場で買ってきてか
ら、約20カ月世話をして出荷します。

「牛は静かで我慢強い生き物。どっ
しりと寝ている牛がよく肥えます」と
野村さん。牛のちよつとした変化を見
逃さずに、すぐ対応できるようにして
います。牛舎で出産する牛もいるため
、出産時に立ち会うなど、毎日、牛の健
康を第一に考えています。
「牛はトレーサビリティといって産
まれてから耳標で管理されており、店
頭に並ぶまで、どこで誰がどのように
飼育したかがわかります。安全安心の
若狭牛を提供するために誠実な仕事
が求められます。出荷の時はさみしい思
いをしていきますが、おいしく食べても
らいたいと強く思います」と話します。
「輸入牛肉との差別化を図り、コス
ト削減などの経営努力や工夫を重ねて
います」と野村さんは24年前に脱サラ
し、父の後を継ぎました。生産者仲間
、行政、JA、精肉販売業者との勉強会
があるなど、産地一体となって若狭牛
のブランドを守っています。
「2020年は春先の緊急事態宣言
の影響で、和牛の需要が減り販売価格
が下がりました。県の事業で若狭牛が
学校給食で提供されることになったり、
GOTOキャンペーンのおかげで持ち
直しています。一過性ではなく、若狭
牛の味を覚えてもらい、繰り返し食べ
てもらいたいです」と話します。



若狭牛のすき焼き（写真提供 肉はナカノ）

寒さに備えて 鍋しよう

寒い季節には欠かせない鍋料理。
心も体も、ぽかぽかと温まります。
コロナ禍においては、帰省や会食の自粛などで、
いつもとは違う年末年始の一面がありますが、
家での一人鍋や、オンラインでのコミュニケー
ションも楽しいもの。
皆さんはどんな鍋が好きですか？

しめ	その他	メイン	野菜・薬味		つけたれ	味	ベース
ごはん	くずきり	肉類	キャベツ	ネギ	ぼん酢	塩	昆布
うどん	こんにゃく	魚介類	もやし	白菜	たまご	醤油	魚介系
ラーメン	餅	豆腐	大根	水菜	ごま	味噌	鶏ガラ
	餃子		人参	ほうれん草	豆板醤	カレー	
	チーズ		きのこ	春菊	コチュジャン	キムチ	
			にんにく	ニラ		トマト	
			柑橘類	山うに		豆乳	

寒さが厳しい季節、農畜産物が流通
を通して食卓に並びます。
鍋の具材となる和牛や野菜の生産の
現場取材しました。



株式会社ナカノ 肉はナカノ
代表取締役 中野 直幸さん
〈坂井市〉
熟成若狭牛・地元野菜販売

野村さんの若狭牛一頭買い

「米処福井で、米を食べて大切に育てら
れる野村さんの若狭牛。責任をもって、一
頭全て『おいしい!』と言ってもらえるよ
う昔ながらの熟成法で旨味を引き出して提
供させていただいております」と話す中野
さん。20年前から野村さんの雌の若狭牛を
一頭買いし、熟成させて販売しています。
「おいしさの提供のほか、販売する肉や
野菜は、誰がどのような環境で、どのよう
な思いで作られているかをお客さんに伝え
ることも使命だと思っています。そのため
にも、頻りに生産現場に出向き、信頼関係
を築いています」と中野さん。動植物の命
をいただくリレーを伝える食育活動もして
います。

全国的に見て、若狭牛の生産頭数は少な
く、中野さんは今後も手頃な値段で安心し
て地元の人々が食べられるように、飲食店や
関係機関にも働きかけ、若狭牛のブランド
を次世代へつないでいきます。



1 約1カ月熟成させた肉
2 大野市産の青大豆の醤油を使い、すき焼きの刺下を開発。
熟成若狭牛とセットでお取り寄せサイトで販売した
(写真提供 肉はナカノ)

鍋の具材といえば・・・？



球状になっていく途中のレタス

白菜・大根・レタス

生産者

吉田 洋美さん

〈福井市〉収入保険加入

露地 45a (白菜、大根、玉ねぎ、スイートコーン、
ブロッコリー、カリフラワー)

ハウス 2a (レタス、トマト、ミニトマト)

「定番の野菜はもちろん、紫色のカリフラワーなど珍しい品種にも挑戦しています」と話す吉田さん。22年前から始めた家庭菜園の規模を徐々に広げ、露地とハウスで冬は白菜や大根、ほうれん草など季節に応じた野菜を栽培しています。野菜は全て種から育てており、直売所を中心に野菜と野菜苗を出荷しています。

「野菜は毎日世話を必要としますが、やりがいを感じています」と吉田さん。手作業で苗植えや収穫を行い、病虫害を避けるため、水道水を使って栽培しているそうです。

「家では、昆布で出汁をとり、野菜を入れて肉や魚を入れる『よせ鍋』が定番です。ぽん酢に大根おろしやネギを入れるとさっぱりしておいしいです」と話します。



根を切り、エアーで皮をむいて、揃えていく

白ネギ

生産者

安井 貞彦さん

〈越前市〉収入保険加入

白ネギ 2.3ha、キク 10a

「何事も好きでないと続きません。ネギは好きだから栽培を始めました。県内産の野菜はまだまだ需要があると感じています」と話す安井さん。5年前に脱サラして就農し、今期が一番いい出来だといっています。

「畑地ではなく、粘土質の水田でも白ネギの栽培ができることを見せたかった」と圃場の外側に重機で溝を掘るなどして排水を良くする工夫をしています。家族や親戚知人の手を借りて作業にあたっており、ネギは「式部白ねぎ」「福井白ねぎ」という名前でJAや市場、市内の八百屋へ出荷しています。

「ネギは薄く切ってしゃぶしゃぶにしたり、ぶつ切りにして、豚肉と炒めてもいいです」と安井さん。ネギを使った加工品も試作しているそうです。



木漏れ日と川のせせらぎの中で育つ

原木しいたけ

生産者

蔵元 勝城さん

〈坂井市〉収入保険加入

水稻 2.3ha、そば 90a

原木しいたけ 30a、サトイモ 3a

「農業高校の出身で、ほかの人ができることは大抵、自分にもできるといふ思いでこれまででした」と話す蔵元さん。退職を機に、18年前から専業農家として稲作の傍ら、原木しいたけを栽培しています。

ドングリがなる広葉樹の木に1cmほどの穴を空け、しいたけの菌を入れて山の中で育てています。しいたけは菌を入れてから約2年後に出始め、木の栄養で4年ほど収穫できるように管理しています。

「収穫作業が一番大変です。温湿度がコントロールされた室内での菌床栽培とは違い、自然の中で育つしいたけは一気に大きくなったり、大量に出てきたりするので、目が離せません」と蔵元さん。しいたけの様子に合わせて、乾燥も同時に手掛けており、注文に応じて販売しています。



春菊のハウスはさわやかな香りがする

水菜・春菊・ほうれん草

生産者 フジタファーム

藤田 偉一さん

〈福井市〉収入保険加入

水稻 2ha、ブロッコリー 75a、

ハウス 60a (トマト・水菜・春菊・ほうれん草)

「おいしい野菜を作り、リピート買いしてもらうことが大切です」と話す藤田さん。エコファーマーとして化学肥料を使わず、福井市内の酪農家から、牛ふんたい肥をもらい土をつくり、減農薬で栽培しています。野菜は県民生協や市場に出荷するほか、消費者への直売もしています。

藤田さんは20年前に脱サラし、少ない面積でも収益を上げられるハウス野菜の栽培を始め、水稲、水田でのブロッコリー栽培を組み合わせています。福井豪雪では、事前に警戒し、夜も休むことなく、家族3人で雪かきを続けて、ハウスを守ることができたそうです。

「葉物野菜は、たっぷり食べられるしゃぶしゃぶに。トマト鍋もおすすです」と話します。

水稻共済

水稻共済加入方式提案書

日頃は、水稻共済にご加入をいただきありがとうございます。
さて、水稻共済加入方式意向調査を踏まえ、従来ご加入いただいていた一筆方式にかえて、次の加入方式をご提案させていただきます。
ご提案の内容をご確認いただき、令和3年産より別紙「営農計画書兼水稻共済加入申込書兼変更届出書」により加入方式の変更をお願いします。

- 意向調査の結果
- 乾燥調製について **乾燥調製 JA100%委託**
 - 販売について **JAへ90%以上販売**
 - 加入方式希望 **全相殺方式**

■加入方式選択のご提案

全相殺方式

■共済関係選択欄の記入方法

全相殺方式は、次のとおり記入ください。
なお、提案以外も加入選択することが可能ですので、ご検討ください。

共済関係選択欄(案)		共済関係選択		引受方式等の選択※2	
共済加入の選択	本地産額10a以上のみ選択可能	加入方式選択	一筆半損特約	加入区分	補償割合
加入	有	全相殺	○	全全	9割
加入	有	半相殺	○	半全	8割
加入	有	品質方式	○	品質	9割
加入	有	地域インデックス方式	○	地域	9割
加入	有	半相殺方式	○	半相	8割

令和4年産より水稻共済一筆方式が廃止となります。
昨年より、集荷状況のアンケート調査や、従来の一筆方式から他方式加入への意向調査を実施してきました。
令和3年産からの加入については、意向調査の結果を踏まえ、組合より個別提案をさせていただきますので、内容をご確認いただき、変更をお願いします。
なお、提案以外の加入方式も選択可能ですので、ご検討ください。

**加入方式の変更手続きを
お願いします**

ふるい目幅の変更のお知らせ
水稻共済は、これまで全国一律1.8mmのふるい目幅としてきましたが、令和3年産より、福井県の農業者が一番多く使用しているふるい目幅(1.9mm)を用い、実態に即したものとなります。

水稻共済

共済関係選択欄の記載について

右記の比較表を参考に、加入方式を選択してください。
記載につきましては下記例をもとにご記入ください。

例

①共済加入の選択
耕作面積が10a以上で水稻を作付けする農業者は、記入をお願いします。
自動継続特約を申し込まれた方は、「有」と記載しております。
収入保険の加入状況を記載しております。「収入保険加入」となっている場合は、水稻共済への加入はできませんので、①～③については未記入で提出をお願いします。

②加入方式選択
昨年の引受実績が印字されております。
一筆方式から他加入方式を選択の方は後継を引、修正してください。

③右の「一筆半損特約」を付帯する場合、「○」と記入してください。
※取付の一筆方式への付帯はできません。

④補償割合
⑤共済金額の選択順位
前年度の加入内容を記載しております。
(補償割合、共済金額の選択順位は営農計画書の裏面を参照ください)
万一の災害に備え、最高補償割合をおすすめします。

併せて「営農計画書兼水稻共済加入申込」、「水稻共済記入例」も参照ください。

水稻共済

引受方式の見直し

令和3年産を最後に「一筆方式」が廃止されます

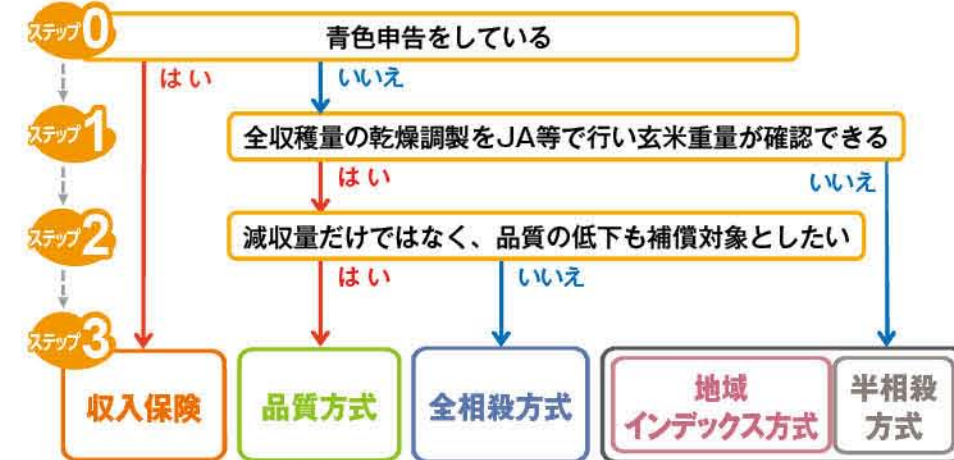
水稻共済では、耕地ごとに補償する方式として「一筆方式」で多くの農業者の方に加入いただいています。令和3年産を最後に「一筆方式」が廃止されます。
今後につきましては、農業者単位で補償される方式への移行をご検討ください。

お米の価格下落が心配やし・・・
どの補償がいいかなあ

青色申告してるなら、収入保険ですよ



【補償内容選択ガイド】



我が家は白色申告で、自宅で乾燥・もみ摺りしてるから、
半相殺方式だなあ



方 式	補償割合 (最高補償)	補償内容および加入要件
全 相 殺	9 割	農業者ごとに1割を超える被害(減収)を補償します。全量をJA等で乾燥調製を行い、玄米重量が確認できる方が加入できます。
品 質	9 割	農業者ごとに品質を加味した生産金額が、1割を超える被害(生産金額の減少)を補償します。JA等に全量出荷している方が加入できます。
半 相 殺	8 割	農業者ごとに1.5割を超える被害(減収)を補償します。被害申告のない耕地は、基準どおりとれたものとして計算します。
地域インデックス	9 割	国が公表する市町単位の統計単収(10a当たりの収量)が平年比の1割を超える被害(減収)を補償します。 注) 統計単収に基づき支払共済金を算定するため、農業者個々の被害状況に応じた補償とはなりません。

耕地ごとの補償はないかなあ



はい、あります！一筆半損特約を付けて加入すると、耕地ごとに5割を超える被害(減収)があった場合、補償(基準収穫量の2割補てん)ができますよ



建物共済



記憶に新しい平成30年の福井豪雪



雪害などの自然災害や地震は、火災共済では補償されません。

自然災害に備える

近年、全国で相次ぐ自然災害が発生しています。福井県においても平成30年2月に記録的な豪雪により被害を受けています。万が一の災害に備え、NOSAIの建物共済の加入をご検討ください。



強風により農作業場のトタン屋根が破損

農作業場も忘れず加入を 総合共済を

おすすめします！

近年、住宅の火災共済加入を総合共済へ切替える方が増えています。風水害などの自然災害でお支払いした共済金は、令和元年度の支払い全体の約6割を占めています。また、被害にあった農作業場や車庫などの修理代は、平均で約30万円です。自然災害に備えて、総合共済への加入をおすすめします。



私の家は、どのくらい加入すればいいですか？

建物の価値いっぱいの加入をおすすめします。NOSAIの建物共済では、新築価額まで加入できます。新築価額の目安は木造住宅の場合、1㎡当たり約19万円、木造農作業場なら1㎡当たり約6万円となります。

計算してみましょう。

延面積 (㎡) 単価 (円 / ㎡) 加入目安
 × = 万円



雪害に備えて総合共済に加入しましょう！

総合共済の掛金は
木造で500万円あたり
13,350円/年
です。

園芸施設共済

冬の雪害・春の突風

ハウスの備えを万全に

冬を迎え、降雪による被害が懸念されるころです。3年前の福井豪雪は記憶に新しく、ハウスが倒壊するなど甚大な被害となりました。また、育苗ハウスの被覆を始める春先は、低気圧の通過に伴う強風が多発しています。予期できない自然災害に備え、育苗ハウスを含めて園芸施設共済への加入をおすすめします。

補償は一年間

園芸施設共済は、被覆していない期間も含め、補償は一年間です。ビニールを被覆している期間はパイプとビニールの両方を補償し、ビニールをはずしている期間はパイプのみの補償です。ビニールをはずしている期間の掛金負担はごくわずかとなります。



春は強風が多発する季節



雪害により倒壊した育苗ハウス

全ての自然災害を補償 (冬の雪害も対象)

台風や大雪などすべての自然災害を補償します。冬期に被覆をはずしパイプだけの状態でも、大雪などで倒壊した場合は、補償の対象となります。



掛金の目安です。

補償額20万円(2ヶ月被覆)なら掛金は年間**480円!**

New!
補償が更に充実！

全損した場合の再建には再投資の金額が多額であることから、本体の復旧に係る補償を充実させる特約が、令和2年9月より始まりました。現在、加入いただいているハウスも随時切り替えることができます。

① 補償割合追加特約

付保割合をこれまでの8割から10割まで引き上げることができる特約です。

② 復旧費用特約の補償引き上げ

耐用年数を経過した施設も耐用年数内の施設と同様に8割まで補償が可能になる特約です。

①、②を組み合わせることで、ハウス本体の補償を新設時の資産価値まで引き上げることができます。

③ 小損害不てん補1万円特約

共済金の支払基準を「1万円を超える損害」に引き下げる特約で、ビニールなどへの小さな損害にも共済金のお支払いが可能になります。

これで安心ね。



収入保険

農業経営を支援します

税理士として、地域の農業経営に少しでもお役に立てるよう日々努めています。

近年は自然災害や新型コロナウイルスの影響で農作物の価格低下等、農家の収入減を懸念しています。農家の方には収入保険に加入し、これからも安心して農業経営をしていただくことが必要だと思います。

青色申告が必須の収入保険です。

お気軽にお問合せいただければ、農業経営のための会計相談や経営指導等、農業者に寄り添って、お手伝いさせていただきます。



加藤節雄税理士事務所 越前市向新保町5-11-13

⑤ 加藤 雄介 事務員

④ 加藤 節雄 税理士

⑥ 光川きよこ 事務員

TEL (0778)-21-2101

FAX (0778)-21-2345



坂井市春江町随応寺 森藤 勝典 さん

【経営】ぶどう 13 a ブルーベリー 4 a

定年をむかえ平成22年からぶどうの観光農園を始めました。平成24年には爆弾低気圧でハウスが大きな被害にあいました。ハウスは園芸施設共済に加入していたので助かりましたが、内作のぶどうの補償が不安でした。

不安が残ると、経営も後ろ向きになりがちですが、収入保険は、観光農園でも農産物の販売金額を補償してくれます。毎年、ぶどう狩りを楽しみにしてくれるお客さんの笑顔のために営業を継続していきたいです。

収入保険



福井市大瀬町 島田 邦昭 さん

【経営】ハウス 6 棟

加入当時は、掛け金が高いと思い加入を迷っていましたが、NOSAI 職員から具体的な説明があり、収入保険に加入しました。

当初は、身体をこわした時くらいしか収入の減少はないだろうと思っていましたが、夏の高温による不作や野菜価格の低下により、思いのほか収入が減少し、補償を受けることになり大変助かりました。あの時収入保険に加入しておいて本当によかったと思っています。

農業は自然相手ですので、計画通りにはならない事が多くあります。そういった時のためにも、売り上げそのものを補償してくれる収入保険は、国の補助もありおすすめです。今を生きる農業者、若い農業者ほど、ぜひ加入してほしいですね。



小浜市四分一 合同会社 ファーム川口

代表 川口一雄 さん

【経営】水稲 13.4 ha 菊 0.9 ha

水稲と菊を主に生産しています。

過去に大きな被害も無く、お守り程度のつもりで加入したのですが、昨年は水稲の獣害に加えて高温による等級落ちとなり、菊も生育不良や販売価格の下落で売上が減少してしまいました。

収入保険は、共済には無い品目や事故も対象なので、補てん金を受け取ることができました。

避けられないリスクに対して、収入保険は非常に助かります。園芸施設共済とのセット加入がおすすめです。

収入保険のお知らせ

令和2年の確定申告はお早めに！

令和3年が始まり、確定申告の時期となります。

昨年はコロナウイルス感染症の影響もあり確定申告の期限延長もありました。未だ終息の兆しが見えませんが、早めの申告を心がけましょう。

青色申告を始めませんか？

確定申告は、青色申告と白色申告があります。

青色申告を行うと、**税制上の優遇措置**に加え、**収入保険の加入も可能**となります。また、青色申告には簡易な申請方法もありますので、現在、白色申告を行っている方は、是非、青色申告への切り替えをお勧めします。

なお、令和3年の税申告から青色申告を始めるには、3月15日までに各税務署に申告書を提出する必要がありますので、ご注意ください。

収入保険加入者の皆さまへ

昨年の消費税率の引上げに伴い、米などをJA等に委託販売をしている農業者で、令和元年もしくは2年から農作物の売上と委託手数料を分けて経理を行うこととなった方については、それ以前の年の収入実績を修正する必要があります。

令和2年確定申告内容の確認に職員が訪問する際に、経理の仕分方法の変更の有無とその金額を聞き取りさせていただきますので、よろしくお願いします。

なお、税理士等に書類作成を依頼している場合は、その内容の確認できる書類を準備していただくよう依頼してください。

加入された農業者や関係者の声をご紹介します



越前市下広瀬 農事組合法人 ファーム広瀬 さん

【経営】水稲 48.9 ha 麦 23.4 ha そば 7 ha

大豆 2.7 ha 野菜 2.4 ha

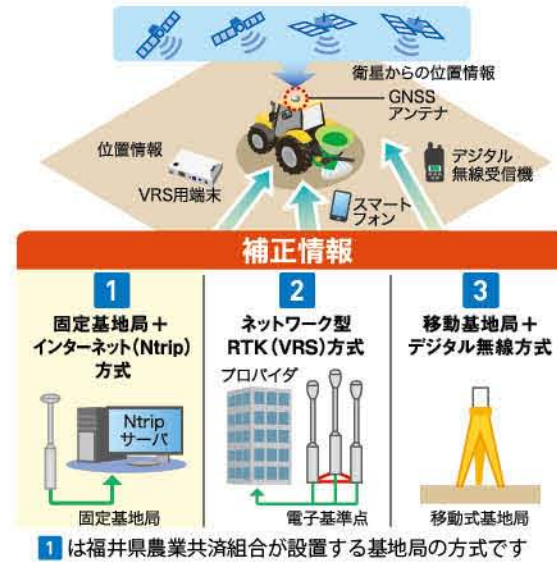
近年、各地で起きる大災害に対し、農業経営全体を守ってくれる収入保険は、我々の経営に合っていると思います。

無農薬栽培をしており、今までの共済は実情と乖離していると感じましたが、収入保険は、実情に沿った補償をしてもらえたので助かりました。

できれば保険に頼らぬ経営をしたいですが、一方で、経営者としてあらゆるリスクを考えねばなりません。リスクの備えとして収入保険と園芸施設共済に加入し、これからも安心して新しいことに挑戦していきたいと思っています。

補正情報配信システムとは…

補正情報配信システムで、GNSSガイダンスシステム&自動操舵システム利用時の作業精度が高まります！



●固定基地局インターネット (Ntrip) 方式

基地局からの補正データをインターネット経由で配信。基地局からの情報は農機側のスマートフォンで受信。

●ネットワーク型 RTK (VRS) 方式

国土地理院の電子基準点網から作成された補正データを利用して測位精度を高める方法。配信サービス会社からインターネット経由で補正データを受け取る。

●移動基地局デジタル無線方式

移動基地局からの補正データを無線方式にて配信。

比較早見表！ オススメ

※機体プロコン資料より引用(2020年10月時点)

	1 固定基地局 インターネット(Ntrip)方式	2 ネットワーク型RTK (VRS)方式	3 移動基地局 デジタル無線方式
通信距離	有効半径約20km ※基地局からの距離	特になし ●電子基準点のサポート範囲	最長約3~5km ※基地局からの距離
通信方式	スマートフォン インターネット方式 必要データプラン目安 3GB/月	専用端末 インターネット方式	デジタル簡易無線
初期導入費	基地局設置者 福井県農業共済組合が設置	国土地理院の電子基準点網を 使用するため不要	約300~400万円 移動基地局キット ※利用者がキットを購入する必要あり
	利用者 (端末1台当たり)		
	約4~10万円 ●スマートフォン ●データ配信費 ●Bluetooth受信機 ●初期登録手数料(2,200円)	約20~30万円 ●専用端末 ●1年分の通信費 ●1年分のデータ配信費	約40~55万円 ●デジタル無線受信機
維持費 (ランニングコスト)	利用者 (端末1台当たり)		
	26,400円/年 ●データ配信費	平均約10万円/年 ●1年分の通信費 ●1年分のデータ配信費	約3~5万円 ※3年ごと ●無線免許更新費 ●電波利用料(5,000円/年) ※利用者が基地局を開設した場合

■基地局を利用するためには、ライセンス登録が必要となります。

利用料：26,400円/年(税込) 初期登録手数料：2,200円(税込)

※利用申し込みに係るお問い合わせは、福井県農業共済組合 企画グループまで

今後の予定について

基地局利用に関しては、令和3年2月から申し込み受付を開始し、3月に基地局が開局できるよう準備を進めています。また、2月下旬には各農機メーカーを参集し、スマート農機の実演を踏まえた説明会の実施を予定しています。(新型コロナウイルスの状況次第)

※RTK (Real Time Kinematic の略)

地上に設置した基地局からの位置情報データによって、高い精度の測位ができる技術のことです。

福井県農業共済組合

RTK基地局 令和3年3月開局予定

県内全域
をカバー





5 返礼品の米と野菜
6 ハウスでの野菜栽培
7 森のテラスでのイベント
8 ランチメニュー／ピザ窯
(写真提供 ReLIFE development 2～8)

“自然豊かな土地を活かし、
豊かな学び場、
豊かな働き場、
豊かな遊び場の開発を目指しています”

リライフ デベロップメント
ReLIFE development 竜田 誠さん（あわら市）

1972年生まれ。あわら市熊坂で水稲21haを経営する収入保険加入者。結婚式の支配人を務めていた経験がある。2019年に13人のメンバーとグループ「リライフデベロップメント」を始め、熊坂地区の里山を整備し、ビニールハウスを建設。野菜の収穫体験、野外レストランなどのイベントを開催している。

- 1 熊坂の未来を開く
- 2 ログ
- 3 収穫体験の様子
- 4 運営メンバー(右)が竜田さん



五感で感じる野外イベント
2020年は春先の田植え体験は緊急事態宣言によって自粛となりましたが、初夏にはベビーリーフの種まきと

状や米と野菜、イベントチケットなどを送付しました。
事業は成功し、メンバーを中心としたDIYで山の入り口付近に「森のテラス」を整備し、地区の子どもたちとピザ窯を設置しました。荒地を畑に耕し、ビニールハウスはメンバーの手で資材から建設し、露地とハウスでの野菜栽培を始めました。
プロの料理人が欲しいという西洋野菜など高品質で希少なものを栽培し、県民生協の直売コーナーでも野菜を販売しています。

今後は民泊に向けて準備
リライフデベロップメントでは、地区にある空き家を一軒リフォームしています。今後の拠点として、民泊ができるようにする予定で、森のテラスについても、貸スペースとして運用していく構想です。
「高齢で手放される田畑を担うことも増えています。収穫作業などでは、人手が必要なこともあり、雇用を生み出すこともできます。新しい品種の栽培や直売も考えており、取引先も探しています。国道8号線が近い立地を活かし、農産物の加工品を販売しても良いと思います。法人化も見据えて、今後の活動の幅を広げていきたいです」と竜田さんは話します。

ズッキーニの収穫、森のテラスでの森林浴ランチのイベントを開き、県内から30名の支援者が参加しました。採れたての野菜をプロの料理人が調理し、木漏れ日と鳥のさえずりの中、ナイフとフォーク、お皿やグラスを使うフルコースランチを提供しました。また9月にはさつまいもや冬野菜の収穫体験のイベントを開催しました。来年度は一般向けにインスタグラムやフェイスブックでイベントの開催を案内する予定です。

クラウドファンディングを利用
体験スペースの「森のテラス」の整備とビニールハウスを建てるために、開発資金100万円をクラウドファンディング型ふるさと納税の事業として公募しました。知人、友人をはじめとする県内外の58名から目標金額の1.5倍の支援を受け、返礼として、お礼

竜田さんは数名の同級生を地元へ招いたことがきっかけとなり、2019年に里山の開発グループ「リライフデベロップメント」としてプロジェクトを始めました。運営メンバーは農業従事者や地域住民、飲食店オーナーなど異業種で構成されています。

自然の中での体験を
「熊坂は山があつて、川が流れ、子どもの頃から泥だらけになって遊んできた大好きなフィールドです。自然の中で過ごすことで、忘れかけている自然とのつながりを感じてもらい、日々の生活の糧にしていってほしい」と竜田さん。
あわら市の熊坂地区は山に囲まれており、高齢化と過疎化、今後の農業の担い手不足という問題が少なからずあります。しかし、肥沃な田畑、山水などの自然に恵まれ、金津インターチェンジや国道8号線が近く、交通の便が良いところです。

迎春寄せ植え



新年を迎える寄せ植えをご紹介します。伝統的なお正月の花材と洋花を使い、和風モダンで迫力のある寄せ植えを作りました。

花材は色や形、成長していくとどうなるかを考え、好きなものを選ぶと楽しみが広がります。

- ### 寄せ植えの手順
- 1 奥から順に植える
 - 2 隙間に土を入れながら高低差をつけ立体的に植える
細くて背の高い花材で動きをつける
 - 3 しっかりと固めて、できあがり



様々な葉ボタンが並ぶ。寄せ植えも販売される



使用したもの



セキショウ、エニシダ、魚柳梅、南天、葉ボタン4種
イベリス、ガーデンシクラメン、ガーデンプリムラ

- ・赤字はお正月らしい花材
- ・乾燥を好む花材と水を好む花材は合わせないようにすると寄せ植え後に管理しやすい

〈取材協力〉
株式会社 小林農園
鯖江市住吉町3丁目1番19
TEL (0778) 51-0979
花木園芸資材販売・造園設計施工

ほなみ女性の会 活動報告



今年度は感染症拡大防止の観点から、例年5月に開催する総会を書面議決としました。ブロック別研修会の開催についても今年度の開催は見送り、来年度に計画することとなりました。

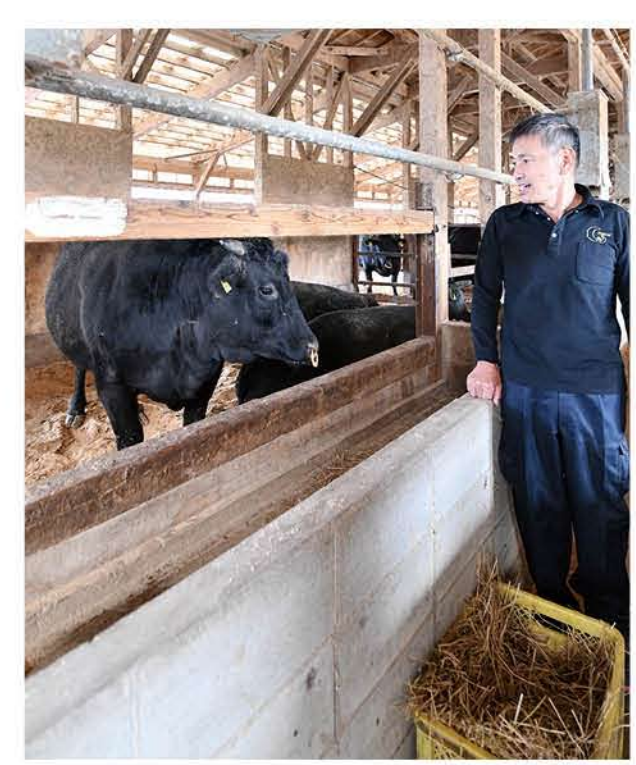
このような状況の中でも、会員同士のつながりを保つことが重要だと考え、布マスクと共に役員10名の顔写真入りのメッセージを会員へ送付しました。



表紙紹介 若狹牛の年 野村 潮司さん（坂井市）

2021年・丑年ほなみ63号の表紙を飾ってもらったのは野村潮司さんと月齢28カ月、雌の若狹牛です。野村さんは体が強い雌牛を中心に飼養しています。横たわって休んでいるところを、野村さんにカメラの方に呼んでももらいました。

牛は静かで優しい大きな目をしていて、つややかな毛並みと、どっしりとした体格に賞讃を感じました。野村さんはとても優しく、いまざしで牛に接していました。



今後の予定

- 1月 共済連絡員会議（2月まで）
- 2月
 - ・かき共済金支払い
 - ・収入保険 令和2年分確定申告の決算書等提出
- 3月
 - ・大豆・そば共済金支払い
- 4月
 - ・水稻加入申込期限（5日）
 - ・夏そば加入申込期限（10日）
 - ・ぶどう共済加入申込期限（10日）
 - ・大豆（単作）加入申込期限（30日）

総代選挙のお知らせ

- 今期総代の任期が満了となりますので、総代選挙が行われます。
- ・選挙の公告 令和3年2月下旬
 - ・選挙日 令和3年3月中旬
 - ・総代定数 120名
 - ・任期 3年間
（令和3年4月1日～令和6年3月31日）

編集後記

昔は牛や馬などの家畜が民家にもいたという話がとても好きです。いつか、雄牛を見てみたいと思っています。

2021年が皆さまにとって素敵な年になりますように。

（廣木）



一般財団法人 池田町農業公社

生産開発課長 佐飛 充浩 さん (Sabi さん)

生産開発課技師 佐々木麻梨奈 さん (Mari さん)

佐飛さんと佐々木さんは池田町農業公社の職員で、対面講座や池田町内のケーブルテレビ「いけだチャンネル」で野菜の育て方を伝えています。また、2019年12月から「Sabi」「Mari」の愛称で、ブログ「さびまりの野菜栽培ブログ」とYouTube「さびまり野菜チャンネル」を運営し、池田町の環境に配慮した取り組みや家庭菜園の情報発信しています。佐々木さんは、福井市から池田町に通い公社の田畑で奮闘しています。

「季節に応じた栽培情報がたくさんあります。ブログや動画を残すことで、いつでも繰り返し見てもらうことができます」と話します。

新しいことに取り組み、発信を継続している原動力は「野菜を作る人と食べる人の笑顔を伝えたいから」と2人は話します。



〈広告〉

農地中間管理機構からのお知らせです。

個人間の貸借りは農地中間管理機構へ変更してください。

平成 22 年以降に

- ・市町農業公社に預けた農地
- ・市町が仲介して貸し借りした農地



令和元年から

農地中間管理機構へ移行しています。

詳しくは下記、または市町の農政担当課、農業委員会にお問い合わせください。

公益社団法人 ふくい農林水産支援センター（福井県農地中間管理機構） ☎ (0776) 21-8313

発行



安心のネットワーク

NOSAI 福井

福井県農業共済組合



<ご意見・お問い合わせ>



<facebook NOSAI 福井>



いいね! シェアをお願いします。

本 所

☎ 0120-83-2701

〒916-0036 鯖江市横越町18-41-1

TEL (0778) 53-2701(代)

FAX (0778) 53-2705

■福井・奥越グループ TEL (0778) 53-2702

福井市・大野市・勝山市・永平寺町

■丹南グループ TEL (0778) 53-2704

鯖江市・越前市・池田町・南越前町・越前町

■坂井・あわらグループ TEL (0778) 53-2712

坂井市・あわら市

■家畜診療所 TEL (0778) 53-2719

若 狭 支 所

☎ 0120-56-5312

〒917-0241 小浜市遠敷49-1-2

TEL (0770) 56-5300(代)

FAX (0770) 56-5306

敦賀市・小浜市・美浜町・高浜町・おおい町・若狭町

〒912-0083 大野市明倫3-37

TEL (0779) 64-4020

〒919-0526 坂井市坂井町上兵庫40-15

TEL (0776) 72-0078

FAX (0776) 72-0085

ホームページアドレス

<https://www.nosai-fukui.jp/>